



これからが、肝心

2学期が始まり、ほぼ折り返しの時期を迎えました。大きな行事を繰り返しながら、そのたびに子ども達は、大きく成長してきています。今、学校での学習は、集中した取り組みが必要な単元や課題が多く、子ども達の「生きる力」を育成する大きな、大切な時期でもあります。

一方、生活面では、学校の生活の中で一番問題やトラブルが出てくる時期だとも思っています。学校では、各担任が視野を広くして子ども達の日常を見るよう心がけています。そのため、様々なトラブルを未然に防ぐことができたり、大きな問題になる前に当事者に指導をしたりすることができているところです。それでも、子ども達は色々なところで様々な活動をしていますので、学校の気付かない問題や課題も出てくると思います。

最近、「元気がない」「そわそわしている」「目線が定まらない」など日常と違う子どもの何かが出てくることもあります。保護者、地域の皆様におかれましては、子ども達のこと何か気になることなどありましたら、遠慮なく学校にご相談いただくとありがたいです。



5年生 グリーンランド



4年生 マリンワールド



6年生 長崎《平和集会》



6年生 長崎《平和公園》

様々な行事を経て、より大きく成長しています

子ども達にとってはとても楽しみな、秋のバス旅行が終了しました。どの学年も、「友達と一緒にに行く」ことが大きな思い出になるようです。日頃と違う場所で友達と一緒に過ごすことで、ひとまわり大きく成長した旅行になりました。そのほかにも、敬老会や自然教室など子ども達の活躍が随所に見られました。失敗も大きな宝となりますので、恐れず挑戦して欲しいと願っています。

何度も申しわけありませんが…

以前からお願いしている事ですが、子ども達が学校に来ている時間帯で、「許可が出ている車以外の進入は、交通安全面、不審者対策面からのご遠慮いただいている」ところです。しかし、最近、許可のない車の進入が朝や放課後に増えています。

本校では、過去に自動車と児童の接触事故が起きてしまった学校ですので、より神経質にならざるを得ないのが現状です。小学校段階では、「玄関から学校へ、学校から玄関へ自分の足で行動する」ことが子ども達の将来を支える上でとても大切な習慣だと考えています。子ども達を「ただ楽にさせるため」だけの車の送迎はお控えいただくよう重ねてお願い申し上げます。

こちら「またか…」と思われると思いますが!!!

オンラインゲームをご存知かと思いますが。ネットワークを通じてゲームを行うのですが、多くの人がプレイをしていますし、ゲームによっては、全国大会まで開かれるものまであります。

自分よりはるかに高い運動神経を持っている主人公を操り、現実世界にないような現象を起こし、物を破壊し、時には生き物を排除し、オンラインに存在する他のユーザーより先に課題を解決するようなゲームは、時間を忘れて没入する子ども達も少なくありません。何より、大人も楽しいものですから、感性が未発達の子供達にはより刺激的な内容に映っているはずです。

大人は、現実と非現実の違いをしっかりと認識していますが、子ども達にはそれが難しいものなのです。15~16年前でしょうか。ペランダから身を乗り出して、「一回リセットする」(冗談と思いたいのですが…)と小さい子どもが言ったのは、衝撃的でした。極端な例かも知れませんが、人を撃ち、生き物を抹殺するのは、大人の世界ではありえません。しかし、子ども達は現実と非現実の境目を小学校段階の今、色々な経験を通してしっかりと構築しているところです。そのような時期の子ども達に、何を見せ、何を感じてもらうのかはとても大切なことだと思えます。子どもが「欲しがるから」「喜ぶから」といって、伸び盛りの子どもの感性や道徳性を無視したものは与えるべきではないと考えています。社会の状況などと照らし合わせ適切な道具を選んでいただければと切に願っています。